

「私」方言研究

都留文科大学 国文学科教授 樋渡 登

本学に着任してはや十三年、今ではすっかり当地の水にも慣れた。いや実には水がうまいのである。今住んでいる所も都内ではうまい方らしいが、この比ではない。同じコーヒーでも研究室の方が数段おいしく感じられるのは、自然に囲まれた雰囲気ばかりではなく、やはり水道の水にもよるのではないだろうか。しかも水道代は随分安いのだそうで、ひと月数千円の我が家から見ればうらやましい限りである。

ところで着任当初からつき合っている学生の方言研究会と、一九八六年には足掛け三年の調査をまとめて郡内地方五十九地点について、食事・住居・職業等に関する語彙五十五項目の分布図「山梨県郡内地方方言分布図」を作製した。この図からも北都留地域と南都留地域とは色々異なった方言分布がみられる。都留市自体は両地域に挟まれて複雑だが、甲州名物の「ほうとう」を用いない境界に位置しているのはおもしろいことである。いずれにしろこの調査は、私のこの地域に触れるいい体験にもなったのだった。

私自身は普段文献から中世近世語を研究しているが、もともと地方の古文書や古記録類に関心があつたことや、今研究対象にしている禅宗の講義録も、おもに関東・東海地方で成立しており、やはり地方語のテーマがついて回っている。それで方言にも関心を持ち、これまで例えば能登の方言や東京の多摩地域の方言を調べたことがあった。殊に後者は自分にとって有益なものであった。それは僅か十七地点の調査にすぎなかったのだが、都市化に埋没した風土の中にも、確実に関東方言が息づいていることを知ったことは、大きな驚きであった。と同時に郡内方言との共通した現象との出会いでもあった。

例えば、打消し助動詞「ニャーニャー」といういわゆる「ニャーニャー言葉」や、「何」を「アニ」などといったりするもの、多摩方言にはきかれたのである。それで郡内と多摩地域との言語相関について関心を抱いたのだが、ここ数年は、専ら国中地域の調査を行っている。それも学生参加者は減り、去年はとうとう実地調査もできなかった。方言はあと数年もすればだいたい

変貌を遂げるだろうし、いわゆる俚言（方言語彙）は既に過去のものになりつつある。当都留文大の学生は、日本各地から集まってきた子も地元の子もいわば全国共通語を話し、地域語であるベイやズラは話さず、いわば孤立的な言語社会を形成している。一方、右のベイは「関東ベイ」と言われるようにに東国特有の語であるが、町の人達の話からは、むしろズラの方が多いように感じられる。ベイはかつて都留市内で主流だったと思われるが、その後退は山梨化の進展なのだろうか。するとやがては「くする」も「シル」になり、「読める」も「ヨメル」などと言うようになるのかも知れない。

変容しつつある方言は興味深い社会現象でもあるが、記録にとどめない限りそれは永遠に失われてしまうものでもある。地域に立脚する大学に身を置き、言葉の研究を生業とする者が、このような状況を見て見ぬふりをするに最近後ろめたさを感じつつある。そんな訳で今年あたりから少し市内の方言を集めてみようかと思っている。既に集めておられる方もありかもしれないが、それはそれで色々情報を交換できたらと思う。いずれ市民の皆さんのお宅にお話を伺いに参上するかも知れない。その際は押売などと勘違いなさらず、快くお話し頂ければ幸いです。

劇団赤マンタ公演

「ドレミちゃんの大冒険
あやけしの地下帝国」

日時 3月13日（土）

午後2時・6時開演

3月14日（日）

午後2時開演

※開場は30分前より行います。

場所 都留文科大学コミュニケーションホール2階アクトシアター

入場料 前売 500円
当日 600円

問合先 ☎(43)4841(坂本)
☎(45)6272(立野)

去年十一月の劇団椿の公演「ドレミちゃんの大冒険」ママのままでいて」の続編です。文大の学生を中心とした、あらたなメンバーでお送りします。

つる子どもまつり

実行委員会へのお誘い

第二十四回「つる子どもまつり」を今年五月十六日（日）に開催します。当日は千人を超える子どもたちが集まり、始めて出会う友達と一緒に、グラウンドを駆けまわり体いっぱいをつかって遊びます。

「つる子どもまつり」を創りあげていく人達みんなが、胸踊らせ、楽しめる実行委員会、そして当日にしていきたいと思っています。三月二十六日（金）から毎週金曜日、一緒に実行委員会をつくっていきませんか。気軽に参加してください。

場所 文化会館3階和室
時間 午後7時30分から
主催 第24回つる子どもまつり実行委員会
連絡先 ☎(45)6829(宮原)

ガールスカウト募集

ガールスカウトでは、奉仕活動など社会や自分のためになるいろいろの事をしています。夏のキャンプなど学校や家庭では出来ない体験が出来ます。友達がたくさん出来て楽しいですよ。

さあ、ガールスカウトに入りましょう。入団お待ちしております。

募集対象 新入学児童10名
その他の学年若干名
連絡先 ガールスカウト山梨第10団事務局
上谷2-4-8
長沼 ☎(43)3115
締切 3月末日
後援 市教育委員会
都留ロータリークラブ